

照陽の家だより

〒683-0812
米子市角盤町3-124-3
TEL 0859-21-8151

わくわく・うきうき・心が弾む新しい春

3月も半ばを過ぎ桜の便りも聞こえるようになりました。極端な寒暖差の中で身体は右往左往していますが皆様いかがお過ごしでしょうか？さて、3月1日には恒例のお雛祭りを開催しました。開催前より利用者様と一緒に折り紙でお雛様を作ったり壁画製作など準備し当日を迎えました。今回のおやつは手作りの桜餅。薄桃色の生地に楽しそうにあんこを包み顔を見合わせながら召上がりしました。また再び会う事が出来たお雛様の前で記念撮影をし春の到来を喜びました。



照陽の家の運営法人ケアサービス米子は令和5年度ケアサービス米子事例集を発行しました。照陽の家からは「独居で認知症や他の疾患を抱えながらも住み慣れた自宅で暮らしたい。～後見人と多職種協働で支えた支援の形～」を発表しました。90代のA様(女性)は生涯独身で看護師として働きながら定年を迎えられました。その後はお友達と習い事や旅行を楽しみながら暮らしておられましたが5年前より認知症の診断を受けられ介護保険サービス(要介護2)を使いながら自宅で暮らしておられます。沢山の不安を抱えながらも生来の穏やかな性格と笑顔が絶えない人柄に関係者は応援を惜しみません。照陽の家と自宅を行ったり来たりしながらA様にこの春も沢山の思い出が記憶に残る事を祈るばかりです。

事例集



防災訓練(夜間)

3月2日に照陽の家夜間火災訓練を行いました。今回は2階倉庫内の通信機材からの発火を想定し、夜勤者、応援職員、利用者役、夜勤宿泊を利用される利用者様にも協力を頂きながら実施しました。夜間帯の訓練は夜勤者1人と宿泊の利用者様になるのでいかに流れを安全に迅速に行う事が必要であるか、普段から火災時の手順書をしっかり把握しておくことが大切です。今回の訓練では、ひとつひとつの動作を言葉にしながら対応する事が出来ました。昨年の改善点を今回の訓練で活かす事が出来たと思いますが実際に火災が発生すると頭が真っ白になり一連の流れが飛んでしまう事がありますので日々防災の意識をもち施設内の点検をこまめにおこない未然に防いでいく事も大切だと改めて思いました。今後も利用者様、職員が一丸となり命を守る訓練、施設点検を重ねていきたいと思っております。



消防署に通報



久しぶりにイオンでお買い物

外出支援・社会参加

ご自分でお会計

大根島に河津桜の下見に行ってきました。下見のつもりでしたがきれいに咲いており、「こんなに寒くても咲くんだね、春が来たね。」と皆さん嬉しそうでした。小高い公園で中海も眼下にのぞみ、非常に景色の良い場所で気持ちよいひとときを過ごしました。



春だね～



寒いけど気持ちいいね!

雨続きの中、貴重な晴れ間に尾高の梅園に行ってきました。まだ満開ではありませんでしたが、青空に白やピンクの梅がきれいに映えていました。

照陽の家には訪問看護ステーションハートケアがあります。
訪問看護とは看護師がご自宅を訪問し看護ケアを提供し療養生活を支援するサービスです。

★訪問看護ステーション

ハートケアでは、今年からホットパックを用いたケアを照陽の家のフロアや居宅への訪問時に行っています。これまではタオルをレンジで温めて温罨法を行っていましたが、タオルが冷めやすい事と、居宅の利用者様になかなか実施しにくい点が課題でした。ホットパックは、温熱療法の一種でパック状のゲルや熱線が入った物の総称で、温かさが持続します。



温熱療法は、痛みの患部を温めて血行を良くする事で、筋肉の緊張を緩和する効果等があります。慢性的な腰痛や肩こりのある利用者様からは「気持ちいいわ」「肩が軽くなった気がします」と言って頂いております。体が温まる事で「ホッと」リラックスでき、身体の調子を整えるためにも、心の調子を整える事が健康にとって大切な事です。



お誕生日
おめでとう!